



サービタイゼーション実現のために モノ売り企業に求められる変革

Vieureka株式会社
事業開発グループ

久芳 俊博

講演者プロフィール

久芳 俊博

2005年 株式会社JVCケンウッド入社

アマチュア無線機のDSPエンジニア

2017年 通信型ドライブレコーダー開発・販売

プロジェクトマネージャー

2022年 Vieurekaに参画

Vieurekaプラットフォーム拡大に従事



裏の顔：売れない音楽家



3社より出資を受け、カーブアウト
2022年7月1日に設立、設立から1年4か月

会社概要

代表	宮崎 秋弘 (元パナソニックHD)
社員数	23 名
所在地	本社 : 大阪ビジネスパーク 東京拠点 : 浜離宮 (パナソニックHD拠点内)
資本金	1 億円
株主構成	パナ, JVCケンウッド : 各32.967% WiL : 31.868% 宮崎 秋弘 : 2.198%

Vieurekaとは・・・

IoTサービスの開発～運用を支援する

クラウド型デバイスマネージメントサービス

遠隔からIoT端末を管理・改善することで

IoTを当たり前に活用できる世界を実現する

事業内容

事業

- ・ **プラットフォーム事業**

パートナー向けに端末・アプリ管理プラットフォーム提供

- ・ **ソリューション事業**

アプリケーション込みでソリューション提供

商材

- ▶ **Vieureka Manager** (IoTデバイス管理/監視クラウドサービス)
- ▶ **Vieurekaカメラ** (Vieureka製エッジAIカメラ)
- ▶ **Vieureka SDK** (Vieureka対応アプリ開発環境)
- ▶ **AIアプリ※** (Vieurekaカメラ用画像認識アプリ)



※人数カウント、人流モニタ、性別年齢推定、姿勢検知、車番認識、商品棚モニタ

自宅やオフィスからインターネット経由で 世界中のIoTデバイスを一元管理 Vieureka Manager

webブラウザ
で簡単操作



Vieureka対応
IoTデバイス



IoT端末,アプリの遠隔管理・操作を可能にする 端末・アプリ管理プラットフォーム

Vieureka対応デバイス SW概要



遠隔操作可能

Internet



Vieureka Manager

プラットフォーム事業 ビジネススキーム

エンドユーザー（製造業/モビリティ/商業施設/介護）

アプリケーション
(ソリューション)



パートナー

アプリケーション
(ソリューション)

Vieurekaカメラ



Vieureka対応
IoTデバイス



デバイス・マネージメント・サービス



Vieurekaこれまでの歩み

- ▶ 構想・立上げ
- ▶ コトづくり
- ▶ 大企業のなかでの”変革”
- ▶ カーブアウト以降

構想・立上げ

2000年～2010年頃 デジタル家電の**繁栄と衰退**を経験

(例) Panasonic 1兆円(2000年代)の携帯電話事業が消えた

GAFAの台頭



“プラットフォームを**目指す**”

構想・立上げ

少子高齢化に伴う人手不足や働き方改革が“社会課題”
「現場」の生産性向上のためのエッジAI/IoT活用

エッジAI / IoTが爆発的に普及する未来を予想



インフラとしての
デバイス・マネジメント・プラットフォーム

Panasonic R&D部門ソフト技術者5名で構想開始

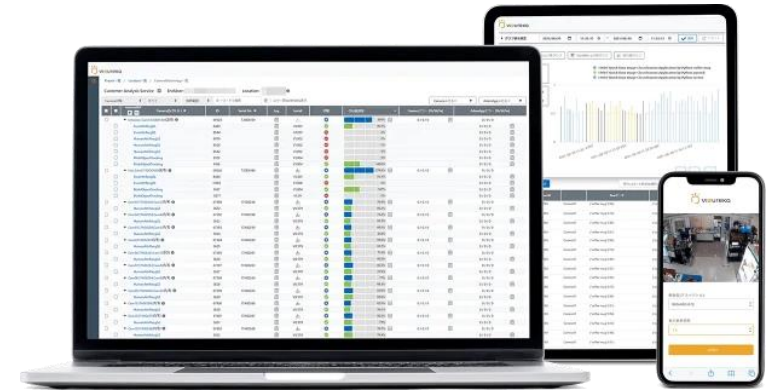
コトづくり

プラットフォーム “構想” だけでは理解を得られない・・・

“コト”の価値を広めるための“モノ”



Vieurekaカメラ

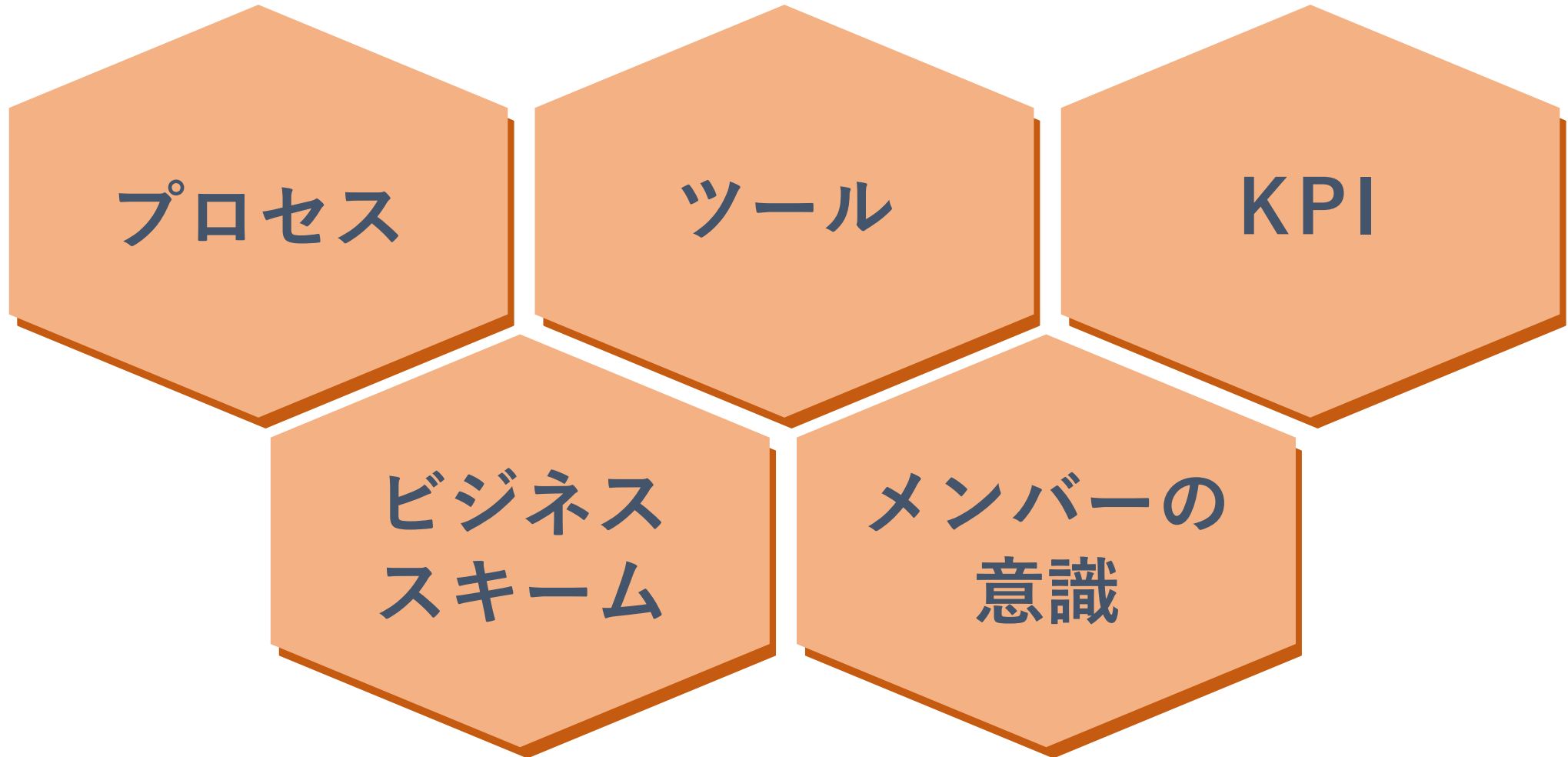


Vieureka Manager

”モノ”に”コト”を加えた

“SaaS Plus a BOX”

大企業のなかでの”変革”



大企業のなかでの”変革” プロセス

モノ売り型

ウォーターフォール

企画 ▶ 開発 ▶ 評価 ▶ 運用で
対応が引き継がれる



サービス型

アジャイル/DevOps

開発しながら運用、日々アップ
デートを繰り返す

言うは易く行うは難し

研究部門でありながら **事業部への引継ぎを前提としない** 活動



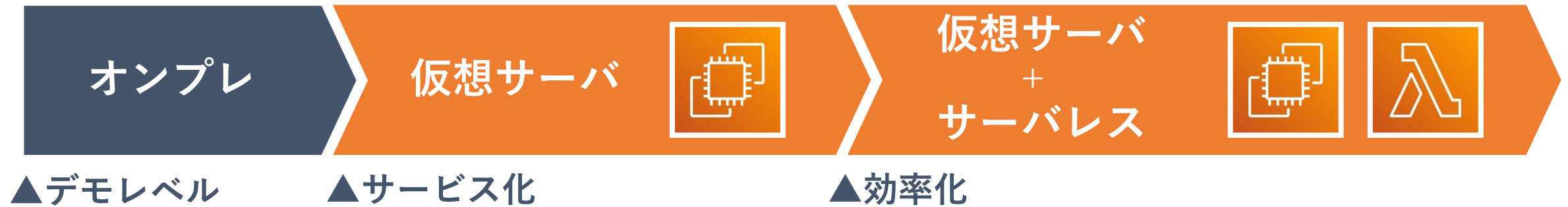
自分たちでサービスまでやりきる姿勢



DevOpsをうまく回せた

大企業のなかでの”変革” ツール

クラウド/マイクロサービスの活用 



AWSを選んだポイント / 活用している点

- ▶ **デバイス連携のサービスが作り易い**
簡単にデバイス連携出来るライブラリが充実。デバイスを重要視している。
- ▶ **豊富なサービスラインナップで継続的に提供価値を向上**
(例) 様々なタイプのDBで、お客様要望に対し迅速に提供価値を変えられる
- ▶ **WEB上のドキュメントの充実 + スキルの高い技術サポート**
いつも大変お世話になっております！！

大企業のなかでの”変革” ビジネススキーム

IoTサービスはハード製造～ネットワークインフラまで大企業であっても一気通貫で揃えるのは難しい



プラットフォームビジネスを拡大するためのスキーム
共創パートナープログラム

88 共創パートナー

ソリューション (68社)

ハードウェア (12社)

セールス・インテグレーション (8社)

2023年9月22日現在
ABC順、一部のみ公開

市場状況/顧客の声

パートナーセミナー/交流会

計10回以上開催

パートナーへのヒアリング

随時



継続的なアップデート

新機能/サービス提供

共創パートナーとの交流による新たな気づき



継続的な提供価値の向上

大企業のなかでの”変革” メンバーの意識

大切にしてきたこと：**役割を越えて何でもやってみる**

▶ お客様先でのカメラ設置を経験

👉 現場課題を開発にフィードバック

▶ ソリューション事業で24/365サービス運用を経験

👉 サービス運用の大変さを体感。デバイスマネジメントによる効率化を実践

メンバーの気づきと成長により**ワンチームでプロダクトが成長**

🍕 two pizza team的な…

大企業のなかでの”変革” KPI

売上高



ARR

出荷台数



サービス接続端末数

プラットフォーム対応端末数

カーブアウト以降

よりオープンなパートナーシップで
プラットフォーム拡大が加速



AIカメラで培ったノウハウを他メーカー製品、IoT機器(非カメラ)にも展開



機種展開でAWS IoT Coreを活用

- ▶ セキュリティ担保しつつ早く作るのに最適
- ▶ 将来を見据えたスケーラビリティに対応できる

Vieurekaプラットフォーム対応製品



当社製
AIカメラ



IPカメラ
国内シェアNo.1



通信型ドラレコ
国内シェアNo.1



国内正規代理店
との協業を発表



複数パートナー
でβテスト実施

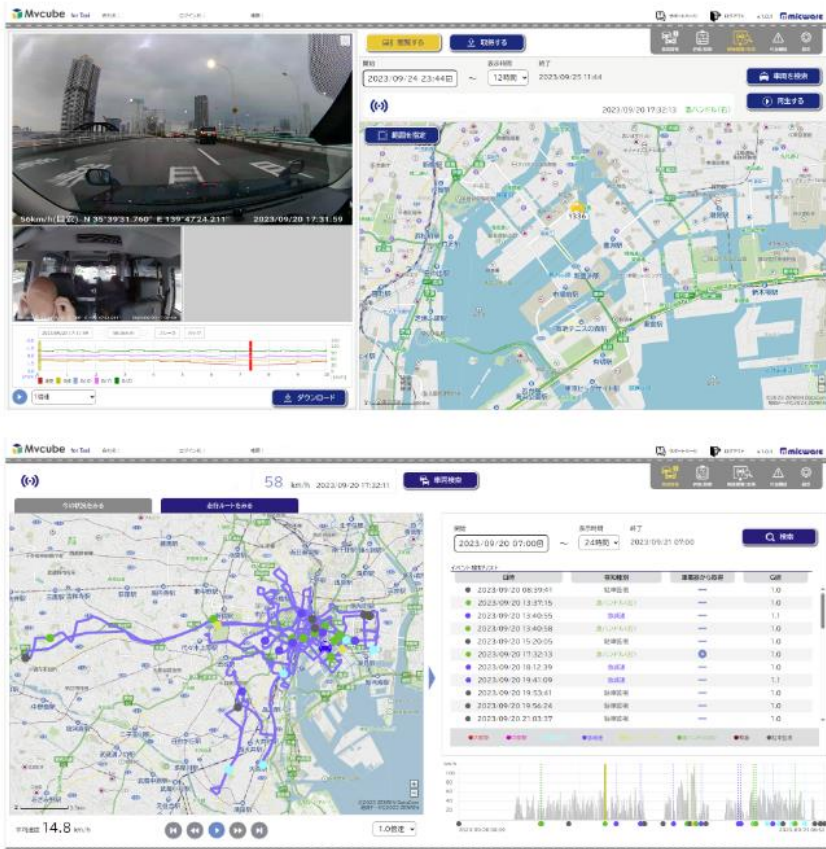
通信型ドライブレコーダー

2023年10月2日 ミックウェア社 プレスリリース



通信型ドライブレコーダーを使用したタクシー向け
安全運転支援サービス「Mvcube for Taxi」を提供開始

株式会社ミックウェア（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長 兼 会長：嶋島健二、以下「ミックウェア」）は、録画データ流通サービス「Mvcube™」（エムビキューブ）の商用展開第一弾として、通信型ドライブレコーダーを使用したタクシー向け安全運転支援サービス「Mvcube for Taxi」を2023年10月1日より提供開始いたします。



「Mvcube for Taxi」のサービスは、株式会社JVCケンウッド（以下、「JVCケンウッド」）製通信型ドライブレコーダー「STZ-DR10」を使用しています。端末管理及びOTA（Over The Air、無線経由）の技術はVieureka株式会社（以下、「Vieureka」）の「Vieureka Manager」を採用しています。

Raspberry Pi

2023年10月18日 ケイエスワイ社 プレスリリース



RS正規代理店
Raspberry Pi Shop by KSY



株式会社 ケイエスワイ

校費・公費購入 / 大口・組込用途 のお客様

ご利用案内 お問合せ



11,000円
以上無料



カード OK



ヘルプ



お問合せ

Vieureka株式会社とRaspberry Pi®の運用保守支援において協業を開始

株式会社ケイエスワイはIoTデバイス向け端末管理クラウドサービスを提供するVieureka株式会社とRaspberry Pi®の運用保守支援において協業を開始いたします。Vieureka株式会社がサービス提供し、AIカメラシステムでの運用保守で活用されているIoTデバイス向け遠隔管理クラウドサービスVieureka ManagerがRaspberry Pi®でもお使いいただけるようになりました。既にご利用中のRaspberry Pi®の遠隔運用保守も可能です。



Raspberry Pi
Approved Reseller

VIEUREKA

Raspberry Pi®の国内正規代理店としてRaspberry Pi®のノウハウを有する当社と、IoTデバイスの遠隔管理のノウハウを有するVieureka株式会社（以下、Vieureka社）の協業により、本当に使えるIoTシステムの開発、運用保守を支援し、IoT業界のさらなる発展に貢献してまいります。

海外含めたプラットフォーム拡大プロジェクト進行中

IoTが当たり前前に活用される世界を支える

グローバルプラットフォームを目指す

Vieurekaでの

ソリューション事業/パートナー共創の経験から

サービタイゼーション実現のための
デバイス・マネジメントの活用

IoTの市場はいまだ黎明期

まだPoC倒れが多い

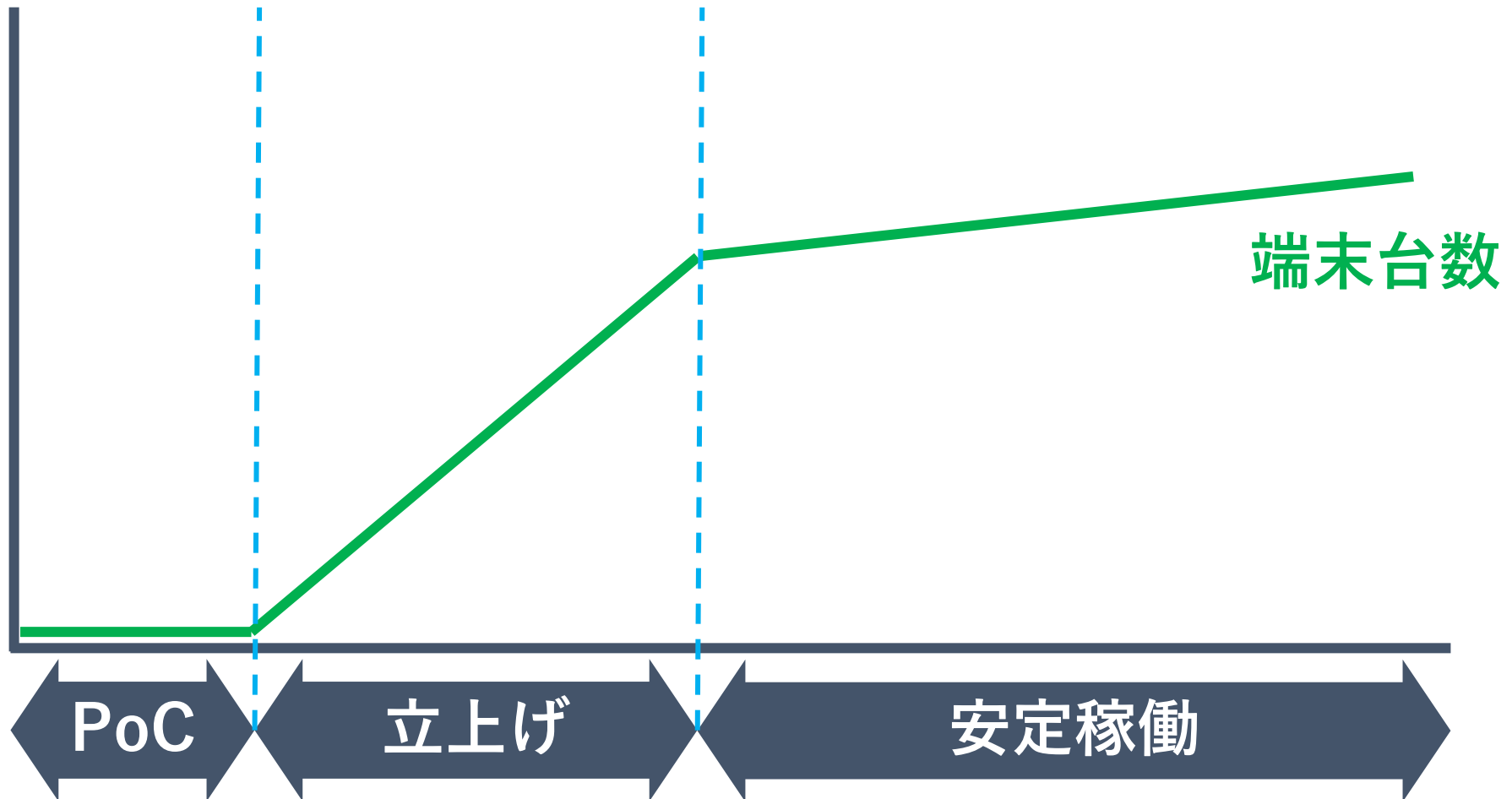
なぜ？

原理確認ができてても、量産、運用となると

コストが合わない / 人材、組織が足りない

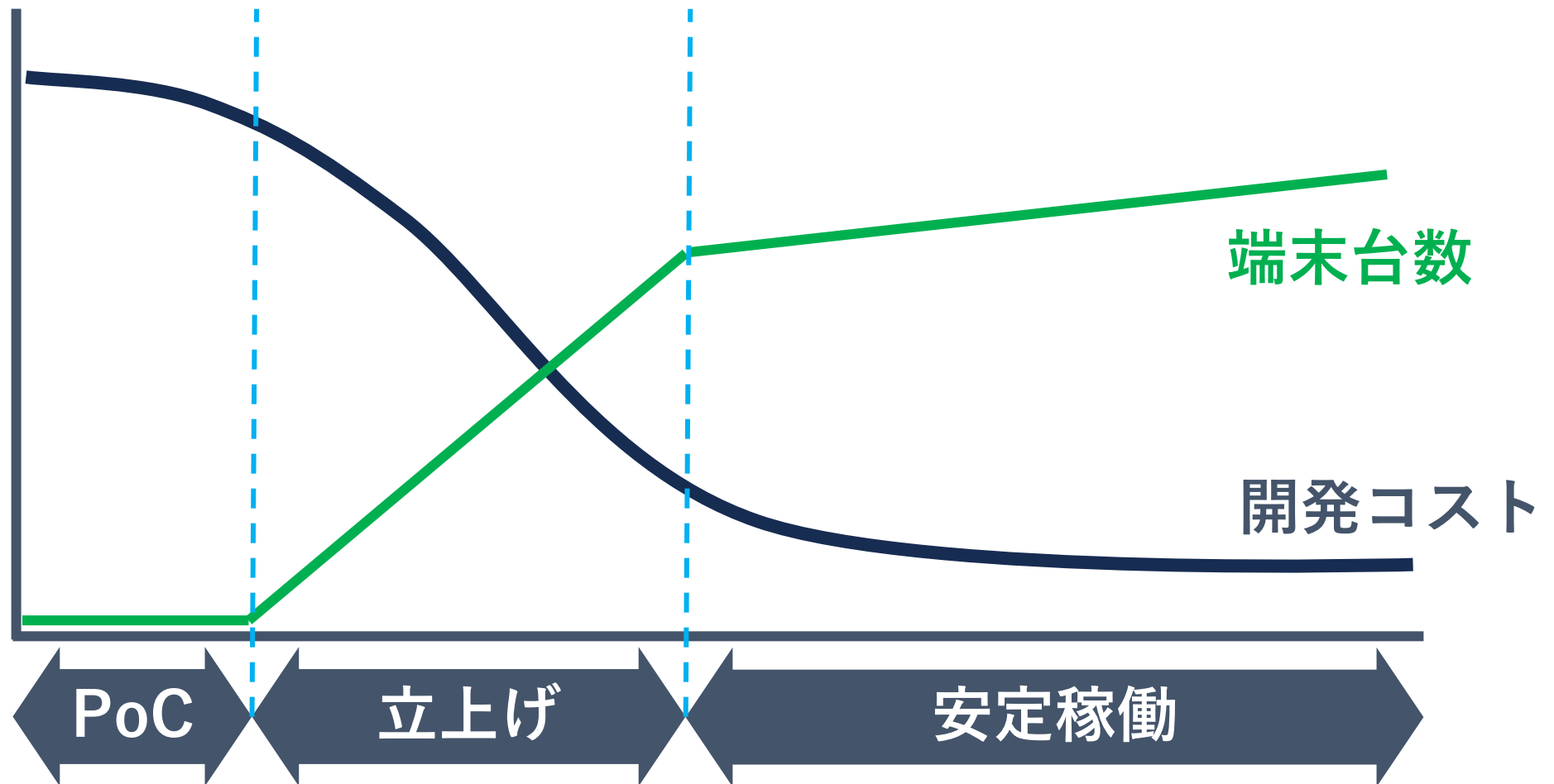
IoTサービスがPoCからスケールするまで

端末数が増えていく

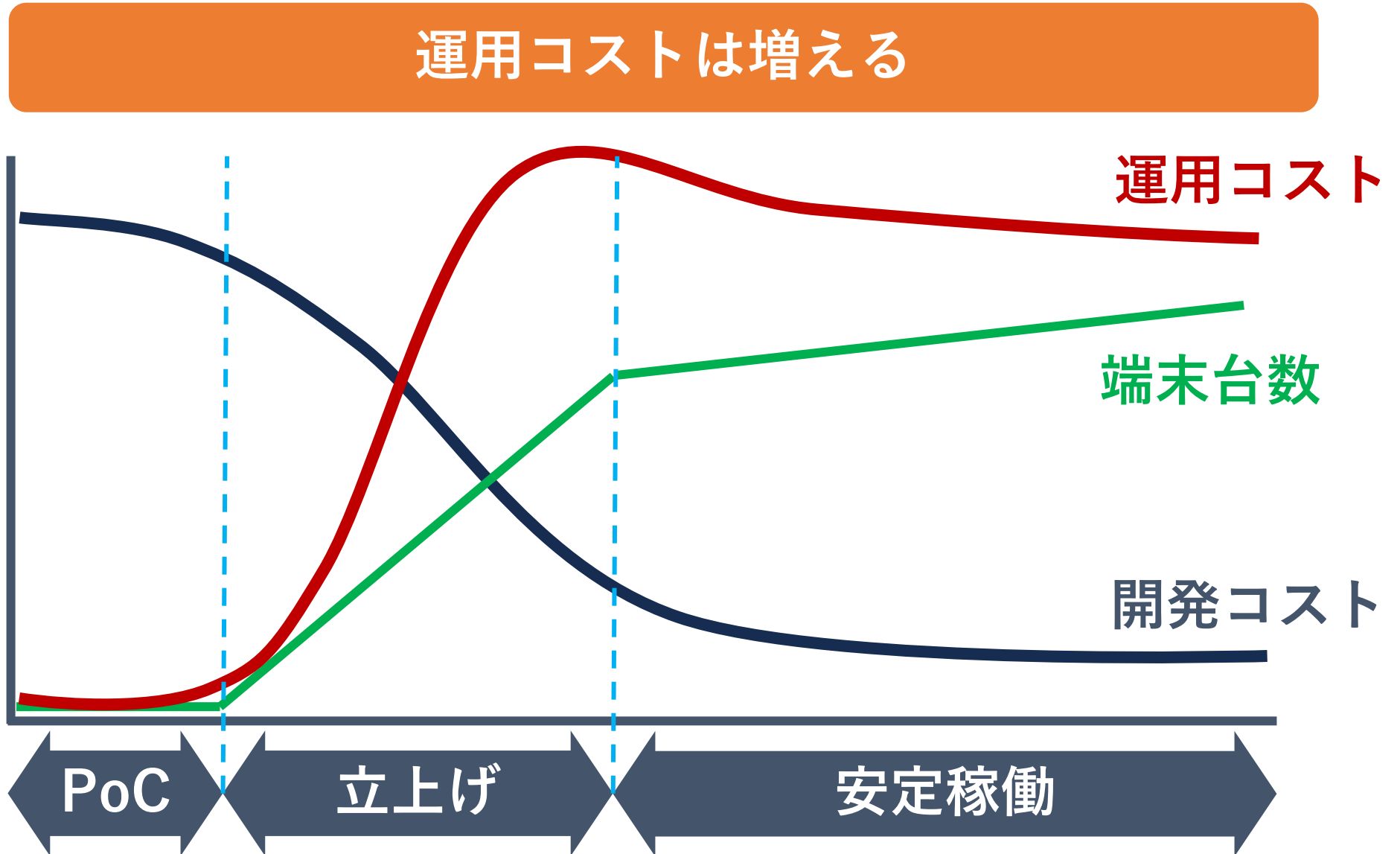


IoTサービスがPoCからスケールするまで

開発コストは徐々に減る



IoTサービスがPoCからスケールするまで



IoTサービスがスケールした場合の課題

多くの場合、PoCの時に**運用の事は重要視してない**（する余裕がない）



運用でエンジニア駆け付け等ロスコストが多く発生

ビジネスとして成り立たず**事業化 & 事業継続できない**ケースも…

デバイス・マネジメント機能 開発の課題

運用のために高機能なデバイス・マネジメント機能が欲しいけど…

死活監視

状態管理

端末制御

アプリ制御

簡易機能

高機能

開発コスト
低

開発コスト
高

デバイスマネジメント機能は
サービス、顧客価値提供の本質ではないので
あまり開発コストを掛けられない…

デバイス・マネジメント・サービスの活用

高機能なデバイス・マネジメント・サービスを活用することで
限られた組織のリソースを最大限活用できる

▶ **エンジニアはサービス開発に注力できる**

☞ デバイス・マネジメントはサービスとして利用

▶ **PoC～運用まで、貴重なエンジニアに現場対応させない**

☞ PoC時点から遠隔操作/管理を利用可能。

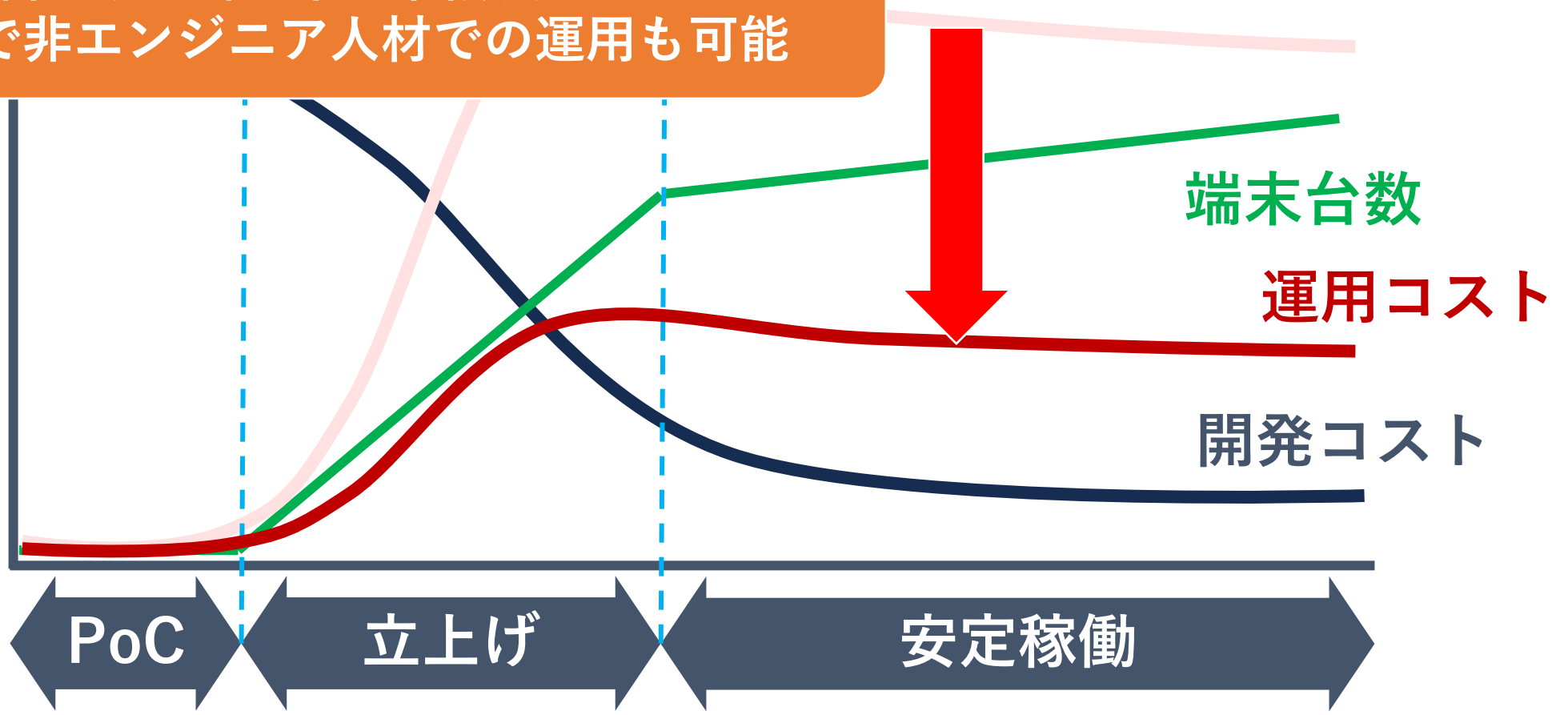
▶ **非技術人材での効率的な運用**

☞ Web画面のUI操作でデバイスを管理

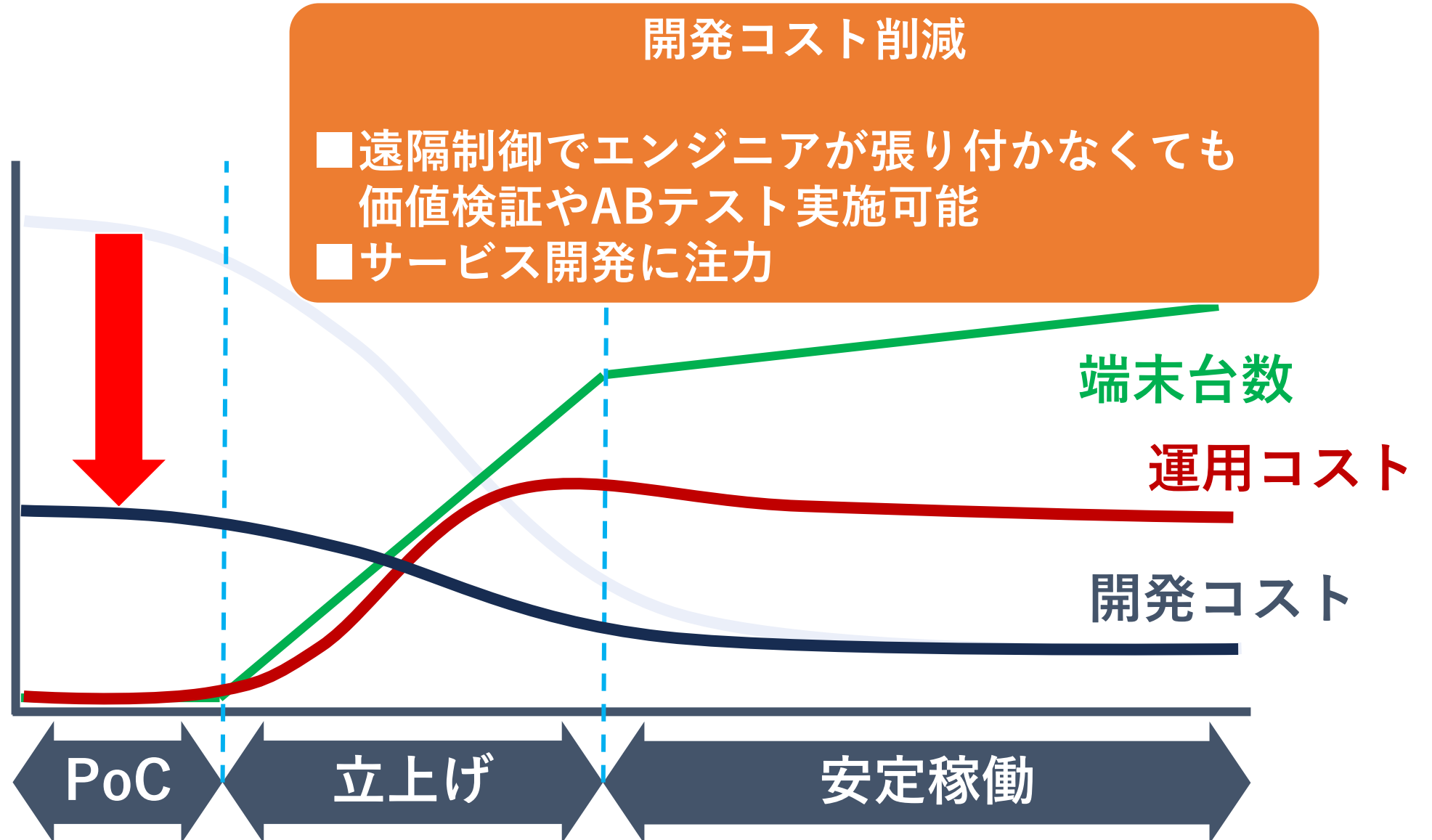
デバイス・マネジメント・サービスの活用

運用コスト削減

- 遠隔管理/制御で現場駆け付け回数減
- 管理ツールで非エンジニア人材での運用も可能

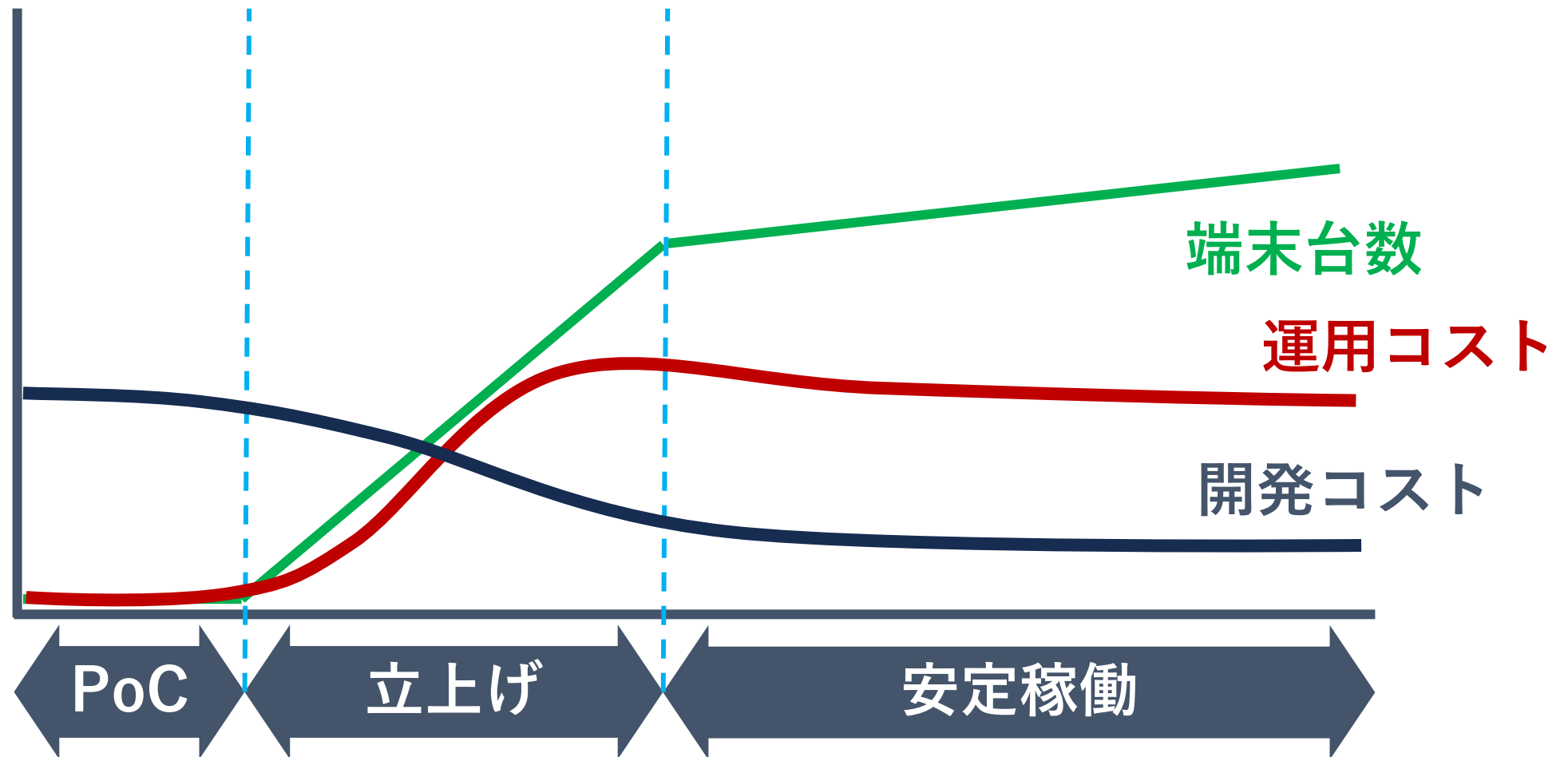


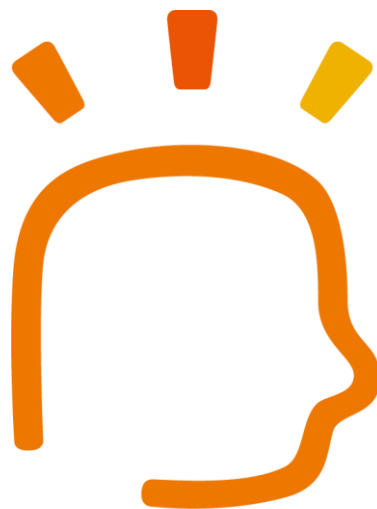
デバイス・マネジメント・サービスの活用



デバイス・マネジメント・サービスの活用

事業化 & 持続可能なコストバランス





vieureka

デバイス・マネジメントに関するお悩みは

是非、Vieurekaへご相談下さい

ありがとうございました

APPENDIX

Vieurekaパートナーの事例

Vieurekaパートナー

ビーコア株式会社*様



運用事例

*：従業員～10名のペンチャー会社

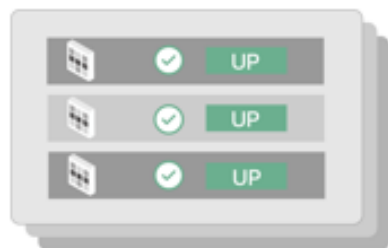
<https://www.colorbit.jp/>



某製造業様へ「入退室管理サービス」を展開

Vieurekaパートナーの事例

見える化



24拠点96台

遠隔自動復旧



遠隔設定変更



かけつけ

ほぼ無くなった

0/15
かけつけ トラブル



地震・停電・APP不具合
etc.

コストは？

減少



残業ゼロ化

